

最終処分場の先進地視察の参加者を募集します。

第29号

県と町では、最終処分場の先進地視察を実施しています。
対象は、那珂川町に在住の皆さん、または、那珂川町に住所を有するグループ、団体です。
今年度も多くの皆さんに参加をいただきました。ありがとうございます。
引き続き、平成25年度も実施予定ですので、是非、ご自分の目で処分場や周辺の状況をお確かめください。
参加をご希望の方や団体等は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

視察予定地

エコフロンティアかさま (茨城県笠間市)



- 財団法人茨城県環境保全事業団が設置した管理型最終処分場です。
- 平成17年8月から埋立を開始しており、これまでに3割程度が埋立られています。
- 環境学習施設(ごみや地球環境問題を紹介する展示室など)が整備されています。

埼玉県環境整備センター (埼玉県寄居町)



- 埼玉県の直営による管理型最終処分場です。
- 平成元年2月から埋立を開始しており、既に埋立が完了した場所の一部は緑地公園として整備されています。
- 敷地内には循環型社会の構築を目指した民間のリサイクル施設「彩の国資源循環工場」が立地しています。

お問い合わせ先

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3182
e-mail : bato@pref.tochigi.lg.jp
那珂川分室 TEL.0287-92-1411 FAX.0287-92-1416
- 那珂川町 環境総合推進室 TEL.0287-92-1110

発行

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20 TEL.028-623-3227
【栃木県ホームページ】 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/> [=> 暮らし・環境 => 廃棄物 => 県営処分場]

(平成25年3月発行)



Green Life なかがわ

グリーン・ライフ
～快適で安全な暮らしのために～

全国のモデルとなる
安全で安心な処分場の早期整備と
不法投棄問題の解決のために



全国のモデルとなる安全で安心な処分場の早期整備と不法投棄問題の解決のために

第315回栃木県議会(H24.12)において、馬頭最終処分場の整備に関する質問がありました。質問とそれに対する知事の答弁を紹介します。

質問要旨

- 農林環境委員会は、報告書の中で、馬頭最終処分場の整備について「早期事業着手に向けて、70%取得済の事業用地の中で事業計画の変更も視野に入れた方向性を速やかに示すべき」との提言をした。
- 那珂川町では、地元の民意は建設容認の方向に集約してきていると思う。
- しかしながら、事業に反対する住民の土地もあり、全ての事業用地を取得することは厳しい状況である。
- 地元では、県の財政状況が厳しく、用地の買収がなかなか進まない中で、処分場建設計画はとんざしてしまうのではないかと、という懸念の声が日増しに強くなっており、これ以上買収に時間をかけることは、事業化をさらに難しくしてしまう。
- このような状況の中で、馬頭最終処分場の整備について、知事はどのように考えているのか伺う。

農林環境委員会報告書の提言要旨

- 県営最終処分場が安全で安心できる施設であることを積極的に発信し、さらなる理解が得られるよう努力する必要がある。
- 馬頭最終処分場について、地元住民の民意は建設容認の方向に集約してきており、那珂川町の期待に応えるためにも、県はこれ以上時間をかけることなく、毅然とした態度で事業を推進すべきである。
- 事業用地の中には、取得が困難な土地があることから、早期着工に向けて、取得済みの事業用地の中で事業計画の変更を視野に入れた方向性を速やかに示すべきである。
- 県は、町と十分協議しながら、町が行う地域振興策を支援していく必要がある。

知事答弁要旨

- 馬頭最終処分場の整備につきましては、これまでに多くの住民の皆様にご理解と御協力をいただきながら、事業用地の取得に努め、7割を超える用地を確保したところであります。
- 本年度、県議会の農林環境委員会において、馬頭最終処分場の整備について御議論いただき、「早期着工に向けて、事業計画の変更を視野に入れた方向性を速やかに示すべき」との御提言をいただいたところであります。
- 長年の懸案となっている馬頭最終処分場の整備は、本県にとって何としましてもやり遂げなければならない事業でありますことから、この度の県議会からの御提言や事業推進への地元の期待を踏まえ、先延ばしすることなく本事業の方向性を決め、不退転の決意で取り組んで参ります。
- 今後とも、地元那珂川町との緊密な連携を図りながら、全国のモデルとなる安全で安心な処分場の早期着工に向け、最善の努力を重ね事業を推進して参ります。



今後とも、安全で安心な処分場の早期整備に向けてがんばってまいります。